

# 女子ラクロスプレーヤーの性格研究

## A study about the character of women lacrosse players

1K08A076-9 北川 明奈

指導教員 主査 内田 直 先生 副査 山崎 勝男 先生

### 目的

ラクロスは大学から競技を始める選手がほとんどである。12名の選手が各ポジション(AT・MF・DF・G)でそれぞれの役割を持っており、おおまかには攻撃と守備に分けられる。ラクロス選手の性格特性に関する研究は散見されないが、同じゴール型で4つのポジションがあるサッカーでの先行研究では、ポジションと競技レベルの違いによって性格特性があることがわかっている。ラクロスは、ほとんどの選手が競技を始める以前何らかのスポーツを行っている等、他のスポーツにはない特徴が多くみられる。そこで今回、女子ラクロス選手の性格特性を調査することにした。

### 方法

対象は、関東ラクロス学生リーグの1部所属の3大学のラクロス部部員58名である。各学年の人数は、1年生1名、2年生2名、3年生27名、4年生28名、ポジションは、AT21名、MF16名、DF15名、G6名で、レベルはA33名、B25名である。本研究では、MF16名を攻撃的な選手と守備的な選手とに分け、出身スポーツは個人スポーツとチームスポーツ、レベルは各大学の所属チーム(A・B)、競技年数は2年半と3年半以上とに分け、調査を行った。

矢田部・ギルフォード性格検査(YG性格検査)により、女子ラクロス選手の性格特性を、ポジション(攻撃・守備/4つのポジション/現在のポジションになった経緯)、レベル(A・B)、出身スポーツ(個人スポーツ・チームスポーツ)、競技年数(2年半・3年半以上)の面から比較検討した。YG性格検査の検査項目は、①性格類型および②性格尺度である。各群の比較では、それぞれ分散分析を行い、いずれも有意水準5%とした。また、独自に作成したアンケートも実施し、出身スポーツやポジション変更の有無、自己認識している性格等も調査した。

### 結果

①性格類型：チーム全体ではD型(安定積極型)が43.1%と最も多かった。攻撃では守備に比べA型(平均型)の割合が高く、レベルAはBに比べD型の割合が約30%高かった。ポジション別ではATはA型、MFはB型(不安定積極型)、DFはC型(安定消極型)の割合が他のポジションに比べて高かった。経緯別では特に差は見られず、出身スポーツにおいては個人スポーツで消極型のC・E型(不安定消極型)がみられなかった。競技年数では2年半の選手は性格類型に差がみられなかった一方、3年半以上の選手はD型が約60%を占め、傾向を強く示した。

②性格尺度：競技年数間の比較ではD:抑うつ性、C:気分の変化、I:劣等感、N:神経質、O:主観的、Ag:攻撃的の尺度で2年半の方が有意に高かった。

③性格(自己認識)：ラクロスを始めてから性格が変わったと感じている選手は30.1%で、入部動機では「新しいスポーツに挑戦したかったから」、「日本一を目指せるから」といった理由が多かった。

### 考察

スポーツを行う事で、活動性や社交性、活発性といった積極的な性格特性が身につくと言われている。全体でB・D型の選手が多いことから、ラクロス選手にもこのような傾向があらわれたといえるだろう。またD型は競技レベルの高い選手に多いとされている。対象にした3大学は関東学生リーグ1部に所属しており、関東は他の地区に比べて特にレベルが高いことから、D型の選手が多かったと考えられた。

性格尺度では競技年数以外で有意な差はみられなかったが、これはポジション変更が多いことや今回対象者が少なかった事が関係していると考えられた。

(1)ポジション：守備の選手はいかに冷静に指示を出し失点を防ぐか、失点しても切り替えられるかが重要になってくる。そのため、安定積極型であるD型の割合が高かったと考えられた。

(2)レベル：D型は競技レベルの高い選手に多くみられるとされており、今回も、競技レベルが高く試合経験も多いレベルAの方がD型の割合が高くなったのだろう。

(3)出身スポーツ：個人スポーツは自分の判断・プレーすべてが勝敗に関わってくるため、常に責任感が伴う。今回そのような個人スポーツの特性があらわれ、消極的な選手がみられなかったのではないだろうか。

(4)競技年数：競技年数が長くなれば技術や知識量も上がり、試合経験も増え、仲間との信頼関係も築くことができる。そのため、3年半以上の選手の方が情緒の安定した、社会適応のある積極的な選手が多くみられたと考えられた。

(5)性格(自己認識)：積極的な理由でラクロスを始める選手、ラクロスを続けることで良い方向に性格が変化するという選手が多かったことから、ラクロスの競技自体が精神面に良い影響を及ぼすと考えられた。